

地名：タトウシナイ / t at-ush-nai / 多度志

かば  
樺の木が・群生する・沢

アイヌ語のタトウシ・ナイ「樺の木が・群生する・沢」が語源とされています。

多度志川の沢には白樺の木が多くあったようです。



【多度志川より多度志市街】

地名：クーカルシナイ / ku-kar-ush-nai / 屈狩

弓を・作る・沢

多度志川から少し上ったところにある雨竜川の東支流、屈狩志内川から地名がついたもので、アイヌ語のクー・カル・ウシ・ナイで「弓を・作る・沢」の意味があります。



【屈狩志内川】